

平成 2 4 年度事業報告（案）

自 平成 2 4 年 4 月 1 日

至 平成 2 5 年 3 月 3 1 日

平成24年度事業報告（案）

平成24年4月1日～平成25年3月31日

I 本部会議運営及び総合調整

1 推進本部会議、幹事会及び部会の開催

(1) 推進本部会議

第2回 4月12日（大阪府咲洲庁舎50階 迎賓会議室）

議題①平成23年度事業報告（案）と決算見込み（案）について

②平成24年度事業計画（案）と予算（案）について

③平成24年度以降の百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進体制について
－審議・了承

第3回 6月27日（書面決議）

①平成23年度決算（案）について

第4回 3月25日（大阪府咲洲庁舎50階 迎賓会議室）

議題①平成24年度事業報告（案）と決算見込み（案）について

②平成25年度事業計画（案）と予算（案）について

③百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録までの工程

④（仮称）百舌鳥・古市古墳群を活用した地域活性化ビジョン（素案）について
－審議予定

(2) 幹事会

第2回 4月12日（大阪府咲洲庁舎50階 迎賓会議室）

議題①平成23年度事業報告（案）と決算見込み（案）について

②平成24年度事業計画（案）と予算（案）について

③平成24年度以降の百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進体制について

④事務局規定の改正について

－審議・了承

第3回 6月22日（書面決議）

①平成23年度決算（案）について

第4回 3月25日（大阪府咲洲庁舎50階 迎賓会議室）

議題①平成24年度事業報告（案）と決算見込み（案）について

②平成25年度事業計画（案）と予算（案）について

③百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録までの工程

④（仮称）百舌鳥・古市古墳群を活用した地域活性化ビジョン（素案）について
－審議予定

(3) 学術検討・条件整備部会

第4回 4月9日（大阪府咲洲庁舎18階 共用会議室）

議題①平成23年度事業報告（案）・決算見込み（案）について

②平成24年度事業計画（案）・予算（案）について

③推進体制について

- ・有識者会議の委員の選任について
- ・民間協議会（仮称）について
- ・幹事会に設置する部会について

④規約・規定の改正について

⑤その他（推進本部会議及び幹事会の開催について）

第5回 5月25日（大阪府咲洲庁舎37階 特別会議室（大））

議題①ワーキンググループの設置について

②民間協議会（仮称）の設立について

③世界遺産登録推薦書（原案）作成支援等業務委託業者の選定について

④国際専門家会議・国際シンポジウムの概要について

第6回 10月1日（大阪府咲洲庁舎38階 会議室）

議題①構成資産の検討状況について

②評価基準の適用理由と顕著な普遍的価値の検討状況について

③緩衝地帯の検討状況について

④国際専門家会議・国際シンポジウムについて

第7回 1月10日（大阪府咲洲庁舎37階 特別会議室（大））

議題①第2回国際専門家会議・国際シンポジウムの開催について

②地域活性化ビジョン（素案）の考え方について

③第3回民間会議及び講演会の開催について

④世界遺産フォーラムの開催について

⑤その他

第8回 3月18日（大阪府咲洲庁舎37階 特別会議室（大））

議題①平成24年度事業報告（案）・決算見込み（案）について

②平成25年度事業計画（案）・予算（案）について

③百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録までの工程

④（仮称）百舌鳥・古市古墳群を活かした地域活性化ビジョン（素案）について

⑤その他

（4）魅力創出・情報発信部会

第5回 4月9日（大阪府咲洲庁舎18階 共用会議室）

議題①平成23年度事業報告（案）・決算見込み（案）について

②平成24年度事業計画（案）・予算（案）について

③推進体制について

- ・有識者会議の委員の選任について
- ・民間協議会（仮称）について
- ・幹事会に設置する部会について

④規約・規定の改正について

⑤その他（推進本部会議及び幹事会の開催について）

第6回 5月25日（大阪府咲洲庁舎37階 特別会議室（大））

議題①ワーキンググループの設置について

②民間協議会（仮称）の設立について

③世界遺産登録推薦書（原案）作成支援等業務委託業者の選定について

④国際専門家会議・国際シンポジウムの概要について

第7回 6月25日（大阪府咲洲庁舎37階 特別会議室（小））

議題①第1回百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進民間会議について

②平成24年度情報発信事業について

・映像による百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録プロモーション等の業務委託（案）について

・ウォーキング・マップの作成・活用による百舌鳥・古市古墳群の広報等業務委託（案）について

・業務委託の審査委員会について

③国際専門家会議・国際シンポジウムの概要について

第8回 9月6日（大阪府咲洲庁舎37階 特別会議室（小））

議題①映像及びウォーキング・マップの公募結果について

②世界文化遺産周知キャンペーン事業（素案）について

③ホームページの作成（案）について

④第2回民間会議について

第9回 1月10日（大阪府咲洲庁舎37階 特別会議室（大））

議題①第2回国際専門家会議・国際シンポジウムの開催について

②地域活性化ビジョン（素案）の考え方について

③第3回民間会議及び講演会の開催について

④世界遺産フォーラムの開催について

⑤その他

第10回 3月18日（大阪府咲洲庁舎37階 特別会議室（大））

議題①平成24年度事業報告（案）・決算見込み（案）について

②平成25年度事業計画（案）・予算（案）について

③百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録までの工程

④（仮称）百舌鳥・古市古墳群を活かした地域活性化ビジョン（素案）について

⑤その他

2 有識者会議の開催

（1）専門部会考古学委員による会議 7月31日（大阪府庁新分館1号館 共用会議室）

議題①構成資産と顕著な普遍的価値証明の基準について

②緩衝地帯について

③国際専門家会議および国際シンポジウムについて

④推薦書原案作成支援業務委託業者選定の報告

⑤その他（レーザ測量の委託成果について）

(2) 第12回専門部会 8月23日(さいかくホール)

議題①構成資産と顕著な普遍的価値の基準について

②緩衝地帯について

③国際専門家会議および国際シンポジウムについて

④その他

(3) 専門部会考古学委員による会議 2月15日(大阪府立近つ飛鳥博物館 2階会議室)

議題①文化庁協議および有識者意見聴取について

②コンセプトと構成資産について

③顕著な普遍的価値の評価基準について

④完全性と真実性について

⑤類似資産の比較分析について

⑥その他

(4) 第13回専門部会 3月6日(さいかくホール)

議題①推薦書(原案)について

・顕著な普遍的価値について

・類似資産の比較研究について

②包括的保存管理計画(原案)について

・基本方針

・緩衝地帯の保全方法

③その他(今後のスケジュール)

3 民間会議の開催

(1) 第1回 6月11日(大阪府庁本館5階 正庁の間)

議題①百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進民間会議の設立について

②世界遺産の趣旨と百舌鳥・古市古墳群の概要について

③世界遺産登録に向けての取組みについて(意見交換)

(2) 第2回 9月14日(さいかくホール)

議題①百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録に向けた工程(案)

②世界文化遺産をめざす“百舌鳥・古市古墳群”を活用したまちの魅力づくり

(3) 第3回 1月21日(プリムローズ大阪2階 羽衣)

議題①(仮称)百舌鳥・古市古墳群を活用した地域活性化ビジョン(素案)について

②連携事業の報告及び今後の展開について

(4) 講演会

国内外の観光施策に精通する講師を招き、民間会議委員等を対象に世界遺産をとりまく観光の現状と課題や百舌鳥・古市古墳群と地域の共生について講演いただいた。

開催日：1月21日（プリムローズ大阪2階 鳳凰（西））

テーマ：百舌鳥・古市古墳群 世界遺産登録をめざして

～地域の文化的価値の底上げ～

講師：日比野 健氏 株式会社ジェイティービー代表取締役専務

株式会社JTB総合研究所代表取締役社長

4 （仮称）百舌鳥・古市古墳群を活用した地域活性化ビジョン（素案）の作成

世界遺産登録後を見据えた資産活用やまちづくりのあり方について検討を行い、民間会議からの意見も踏まえた地域活性化のビジョン（仮称）の素案を作成した。

5 推進本部会議の管理・運営の実施

（1）事務局の運営

事務局執務室設置に伴う環境整備費、資料郵送代、コピー用紙の購入等の執行 等

II 魅力創出・情報発信事業

1 情報発信事業の実施

（1）百舌鳥・古市古墳群のPR用シンボルマークの普及

百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録に向けた統一的なメッセージを戦略的・効果的に国内外に発信していくために作成したロゴ・シンボルマークの普及を図った。

・民間団体等における使用の普及を図る。

使用承認数：12件

・ポスターや各種PRグッズで使用 等

（2）後援名義の承認

百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録推進や、その機運醸成にかかわる事業について、主催者からの申請に基づき、後援名義の使用承認を行った。

使用承認数：10件

（3）百舌鳥・古市古墳群ウォーキング・マップの作成と活用事業の実施

百舌鳥・古市古墳群の魅力を楽しく理解し、あわせて地域の魅力を体験いただくことを目的に、公募型プロポーザルにより委託事業者を選定し、ウォーキング・マップを作成するとともにその効果的な配布・活用によって広く広報活動を展開した。

（事業者の決定）

提案者数：11社（うち2社辞退）

書類審査（第一次審査）及び8月28日にプレゼンテーション審査（第二次審査）を実施。株式会社オフィス・オルタナティブに決定。

選定委員：嶋 高宏氏 株式会社嶋デザイン事務所代表取締役

社団法人総合デザイナー協会副理事長（デザイン）

杉原 和雄氏 大阪国際大学教授（考古学）

杉本 容子氏 株式会社ワイキューブラボ代表取締役（まちあるき）
中野 亮一氏 大阪商工会議所地域振興部部長（経済団体）
平野 昌氏 三重県立図書館副参事兼企画調整課長（世界遺産）

（作成部数）

日本語版：3万部、増刷分 3万部

英語版：1万部

（配布・活用）

- ・府内公共施設、府内全市町村、大阪市内の全区役所、関西観光情報センター（関西国際空港）、大阪市ビジターズインフォメーションセンター（4か所：梅田・新大阪・難波・天王寺）、大阪府内ホテル、ゲストハウス等で配布
- ・古市古墳群ウォーキングイベントの実施（開催日：12月2日）
参加者数：30名（うち一般参加者22名、ボランティア8名）
- ・百舌鳥古墳群ウォーキングイベントの実施（開催日：3月3日）
参加者数：44名（うち一般参加者30名、ボランティア14名）
- ・百舌鳥・古市古墳群ウォーキング・マップ完成記念「古墳写真コンテスト」の開催（受付期間：12月28日～2月18日）
※最優秀賞1件、優秀賞3件を選び、作品をホームページで公開するなど推進本部会議で活用する。

（4）百舌鳥・古市古墳群のPR映像とポスターの作成及び活用事業の実施

百舌鳥・古市古墳群の魅力を映像美を通じて国内外の人に伝え、登録への機運を盛り上げることを目的に、公募型プロポーザルにより委託事業者を選定し、映像とポスターを作成するとともに、民間のネットワークをいかした効果的なプロモーション活動を実施した。

（事業者の決定）

提案者数：11社

書類審査（第一次審査）及び8月28日にプレゼンテーション審査（第二次審査）を実施。株式会社Jプロデュースに決定。

選定委員：大橋 勝氏 大阪芸術大学映像学科講師、日本映像学会関西支部代表（映像）
嶋 高宏氏 株式会社嶋デザイン事務所代表取締役
社団法人総合デザイナー協会副理事長（デザイン）
杉原 和雄氏 大阪国際大学教授（考古学）
中村 裕子氏 大阪商工会議所地域振興部副主幹（経済団体）
平野 昌氏 三重県立図書館副参事兼企画調整課長（世界遺産）

（映像の作成部数等）

長さ：1分及び15秒の2種類

言語：日本語・英語・中国語（簡体字・繁体字）・韓国語

DVD：500枚

（ポスターの作成部数等）

B2縦 日本語版：4000枚

英語版：1000枚

電子データでB2縦、B3横、A1縦の3種類の日本語版、英語版を作成
(映像・ポスターの普及、活用)

- ・府内公共施設、関係機関でのポスター掲示、映像放映。
- ・大阪府内鉄道会社での一斉掲示（掲示期間：2月4日から1週間、一部について2か月間）
- ・阪急梅田駅構内大型映像上映装置「BIGMAN（ビッグマン）」での映像放映（2月4日から2週間 日本語〈15秒〉版を1日20回）
- ・関西地区シティホテル客室内の「外国人向け」ケーブルテレビ〈ACTV〉での映像放送（2月1日から1か月間 英語〈60秒〉版を1日5回放映）
- ・動画共有サイト「YouTube（ユーチューブ）」で映像配信

(5) 世界遺産条約採択40周年記念会合 in 京都の開催にあわせたPR

歴史街道推進協議会と連携して関西国際空港内や、JRの関西主要駅（53か所）でポスター（デジタルサイネージを含む）を掲示し、国内外への周知、認知度の向上を図った。

(6) 「百舌鳥・古市古墳群」世界遺産フォーラムの実施

世界遺産の専門家等を招へいし、世界遺産登録に向けて地域社会に求められるものをテーマに世界遺産の現状、百舌鳥・古市古墳群の価値、民間の取り組み事例について講演、議論し、地元での機運醸成を図った。

(開催概要)

日 時：2月6日 13時～16時30分

場 所：ホテル・アゴーラ リージェンシー堺4階 ロイヤルホール2

参加者数：約300人

内 容：①基調講演1（世界遺産関係）

「世界遺産の現状と課題」 松浦 晃一郎氏 前ユネスコ事務局長

②基調講演2（考古学関係）

「百舌鳥・古市古墳群の価値とは」

白石 太一郎氏 大阪府立近つ飛鳥博物館館長

③取組事例報告

「石見銀山の文化を伝える」中村 俊郎氏 中村ブレイス株式会社社長
石見銀山資料館理事長

④パネルディスカッション

「百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録に向けて必要なものとは」

コーディネーター：西村 幸夫氏 日本イコモス国内委員長

パネリスト：上記講演者3名

岩槻 邦男氏 兵庫県立人と自然の博物館館長

五十嵐 敬喜氏 法政大学教授・前内閣官房参与

(7) ホームページの作成・運用

インターネットを活用し、幅広い層の方に、百舌鳥・古市古墳群や世界文化遺産登録の取

り組みについて情報発信することを目的に、公募型プロポーザルにより委託事業者を選定し、ホームページを作成し、3月28日に公開する予定。

(事業者の決定)

提案者数：24社

書類審査（第一次審査）及び10月30日にプレゼンテーション審査（第二次審査）を実施。有限会社ゲイルに決定。

選定委員：戸田 克己氏 株式会社ドアズ 代表取締役（デジタルコンテンツ）

中野 亮一氏 大阪商工会議所地域振興部長（経済団体）

平野 昌氏 三重県立図書館副参事兼企画調整課長（世界遺産）

(8) 新聞紙面での識者座談会等企画広報事業の実施

百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録の目的、世界遺産に値する価値、求められる保存・管理、及び登録後の大阪について、考古学、世界遺産、まちづくり、観光分野の専門家による対談を通じて、関西地域の方に情報発信し、世界遺産登録に向けた機運醸成を図った。

掲載範囲：毎日新聞大阪版本社朝刊セット（110万部）

対談識者：宗田 好史氏 京都府立大学教授

白石 太一郎氏 大阪府立近つ飛鳥博物館館長

足立 久美子氏 歴史街道推進協議会メインルート推進部課長

単独インタビュー：橋爪 紳也氏 大阪府立大学観光産業戦略研究所長

紙面掲載時期：3月23日

(活用)

・ホームページ掲載用のWEBページ、配布チラシを作成。

(9) 多言語リーフレットの増刷・配布

増刷部数：日本語 5万部

主な配布先：4者関係機関、府内公共施設、関西観光情報センターほか

2 各種イベントにおけるPR活動

多くの人が集るイベント等で、百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録に向けた取り組みを紹介するとともに、各種PRツールを作成。

(1) 御堂筋kappo 10月14日

目的：毎年10月の第2日曜日（12時から16時）に1日限定で御堂筋（淀屋橋～心斎橋）で行われ、例年40万人の人出で賑うことから、効果的に百舌鳥・古市古墳群の魅力を府内外へ発信するツールとして参加。

- ・百舌鳥・古市古墳群のパネル展示。
- ・古代衣裳をまとい、子どもに世界遺産に関連したクイズを実施
- ・古代衣裳体験
- ・ゆるキャラとの写真撮影

参加者：古代衣裳体験 約110名、ゲーム・クイズ 約40名、
パネル展示 約1600名 他

(2) 大阪マラソンEXPO 11月23日、24日

目的：3万人のランナーが参加する第2回大阪マラソン（11月25日）に合わせて行われた大阪マラソンEXPO2012に参加。世界遺産ブースを設置し、国内外から集まったランナーに百舌鳥・古市古墳群の魅力を発信した。

リーフレット配布数：約500部

(3) 各種PRツールの作成

ロゴ・シンボルマークを使用したシール、エコバッグ、クリアファイル等の作成

3 第2回百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進国際シンポジウムの開催

百舌鳥・古市古墳群の価値や保存のあり方について、海外の専門家と国内の専門家が議論・検証し、府民等への理解を深める。

(開催概要)

日時：12月16日 12時30分～17時

場所：森ノ宮ピロティホール

参加者数：500人

内容：①国際専門家会議の報告

②基調講演

「百舌鳥・古市古墳群の価値とは」

白石 太一郎氏 大阪府立近つ飛鳥博物館館長

③海外専門家講演

「韓国の王陵とその保護」 李 惠恩氏 韓国 東国大学校教授

「中国の皇帝陵とその保護」 呂 舟氏 中国 清華大学教授

④パネルディスカッション

「世界文化遺産にふさわしい百舌鳥・古市古墳群を守るために」

コーディネーター：宗田 好史氏 京都府立大学教授

パネリスト：上記講演者3名

稲葉 信子氏 筑波大学大学院教授

岡田 保良氏 国士舘大学教授

Ⅲ 学術検討・条件整備事業

1 百舌鳥・古市古墳群世界遺産一覧表登録推薦書（原案）の作成

ユネスコ世界遺産委員会に提出する世界遺産一覧表登録推薦書（原案）を作成するため、それに関連する国際専門家会議・国際シンポジウムの開催とあわせて、公募型プロポーザルにより委託事業者を選定し、登録推薦書（原案）を3月末までに策定する予定。

(事業者の決定)

提案者数：4社

5月16日に企画提案についてプレゼンテーション審査を実施。株式会社文化財保存計画協会に決定。

選定委員：坂井 秀弥氏 奈良大学教授（考古学）
友田 博人氏 堺商工会議所地域振興課長（経済団体）
宗田 好史氏 京都府立大学教授（都市計画）

2 類似資産の比較検討～東アジア類似資産現地調査～

百舌鳥・古市古墳群の顕著な普遍的価値の証明に必要な比較調査の対象となる東アジアの類似資産について、資産の基礎的情報、及び、構成資産の選定や保存管理等に関する情報を得るため、現地調査を実施した。

(1) 大韓民国

出張期間：7月24日～27日

出張場所：大田（24日～25日）

慶州（25日～26日）

ソウル（26日～27日）

調査者：大阪府文化財保護課 課長補佐 福田 英人
羽曳野市歴史文化推進室 参事 吉澤 則男
藤井寺市文化財保護課 課長代理 上田 睦

(2) 中華人民共和国

出張期間：7月22日～28日

出張場所：北京（22日～25日、27日～28日）

河北省（24日）

瀋陽（25日～27日）

調査者：大阪府文化財保護課 副主査 土屋 みづほ
堺市世界文化遺産推進室 下村 優理

3 航空レーザ測量図の展示

百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録に向けた機運を高めるため、百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進本部会議が平成23年度に実施した百舌鳥・古市古墳群の航空レーザ測量の展示会を、大阪府立近つ飛鳥博物館および地元3市役所において開催した。

展 示 品：仁徳天皇陵古墳測量図、応神天皇陵古墳測量図ほか 計20点

会場・会期：大阪府立近つ飛鳥博物館（9月25日～10月8日）

堺市役所（10月10日～18日）

藤井寺市役所（10月22日～31日）

羽曳野市役所（11月5日～16日）

4 第2回百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進国際専門家会議の開催

百舌鳥・古市古墳群の推薦書原案及び包括的保存管理計画案について国内外の専門家による会議を実施するとともに、事前に現地視察を行った。また海外専門家と市民団体との意見交換会も開催した。

(行程)

- ・12月11日 百舌鳥・古市古墳群（古市）視察
- ・12月12日 百舌鳥・古市古墳群（百舌鳥）視察
- ・12月13日 専門家会議（国内専門家による発表と意見交換）
会場：ハイアット リージェンシー大阪2階 ルビー
- ・12月14日 専門家会議（海外専門家による発表と意見交換）
会場：ハイアット リージェンシー大阪2階 ルビー
- ・12月15日 大阪府立近つ飛鳥博物館視察・市民団体と専門家との意見交換会

(出席者)

【海外の専門家】

- ・李 惠恩氏 韓国 東国大学校教授
- ・呂 舟氏 中国 清華大学教授
- ・ウィレム・ウィレムス氏 オランダ ライデン大学教授

【国内の専門家】

- ・西村 幸夫氏 東京大学大学院教授
- ・稲葉 信子氏 筑波大学大学院教授

【百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録有識者会議委員】

- ・白石 太一郎氏 大阪府立近つ飛鳥博物館館長
- ・金関 恕氏 大阪府立弥生文化博物館名誉館長
- ・水野 正好氏 奈良大学名誉教授
- ・岡田 保良氏 国土舘大学教授
- ・宗田 好史氏 京都府立大学教授
- ・加藤 晃規氏 関西学院大学教授
- ・和田 晴吾氏 立命舘大学教授
- ・福永 伸哉氏 大阪大学大学院教授

【関係省庁職員】

- ・宮内庁3名、文化庁2名

5 意見交換会の実施

普遍的価値の証明や資産の保護、管理、緩衝地帯のあり方等、推薦書（原案）作成に向けた課題整理を行うため、日本イコモス委員等との意見交換や文化庁との協議を行った（計7回）。